

大分工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	資格英語Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	R03S510		科目区分	一般 / 選択			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	情報工学科		対象学年	5			
開設期	後期		週時間数	2			
教科書/教材	「Successful Keys to the TOEIC Listening and Reading Test 3 Goal 700」 桐原書店 / キクタンTOEIC800アルク出版, 辞書						
担当教員	朝美 淑子						
到達目標							
(1) TOEICの問題形式に精通する (定期試験) (2) 語彙, 文法に慣れる (定期小テスト) (3) リスニング問題に慣れていく (定期試験) (4) 英語プレゼンテーションをレベルアップして語るようにできる							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	出題された問題のすべてを理解し応用できるようになる		出題された問題の解説を理解できる		出題された問題の解説を理解できない		
評価項目2	決められた英作文に工夫を加え自己表現できる		決められた英作文について分量内容共に記述できる		決められた英作文について分量内容共に記述できない		
評価項目3	リスニングを理解し、自ら使用し、発展をはかる		リスニング内容を理解できる		リスニング内容を理解できない		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育目標 (C2) JABEE 1(2)(f)							
教育方法等							
概要	この科目は主にTOEICを受験する学生を対象にする。単にTOEICのスコアを伸ばすことを目指すのではなく、TOEIC形式の問題演習を通して、英語を聞く力・読む力を総合的に伸ばし、さらに文法の知識を身につけることを主眼に置いている。さらに自らの意見をきちんと述べることで、英語プレゼンテーションの方法論を学び、自ら実践することを目的とする。						
授業の進め方・方法	毎回の授業ではTOEICに特化した単語テストを行う。月に一度、本番テストを行いその成績を総合評価に反映させる。テストはリスニング以外は予習前提とし、必ずTOEICもしくは、TOEIC IPテストを受験するという前提という者のみ受講すること。						
注意点	日頃から英語に接し、資格試験に挑戦すること。単語イディオムを絶え間なく学び続けること。自ら発信する力を、日本語と同時に英語でもできるよう努めること。						
評価							
総合評価＝定期試験(70%)＋単語・イディオムテスト(20%)＋英作文(10パーセント) 総合評価60点を合格とする。不合格の場合は追試を実施する。							
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	UNIT11 単語練習 (CHAPTER4,5,6)		使用テキストの確認、説明、授業についての説明等 単語の理解・発音		
		2週	UNIT11 単語練習 (CHAPTER4,5,6)		UNITについての理解 単語の理解・発音		
		3週	UNIT12 単語練習 (CHAPTER4,5,6)		UNITについての理解 単語の理解・発音		
		4週	UNIT12 単語テスト (CHAPTER4,5,6)		UNITについての理解 単語の理解・発音		
		5週	UNIT13 単語練習 (CHAPTER4,5,6)		UNITについての理解 単語の理解・発音		
		6週	UNIT13 単語練習 (CHAPTER4,5,6)		UNITについての理解 単語の理解・発音		
		7週	テスト前総復習時間		UNITについての理解 単語の理解・発音		
		8週	後期中間テスト対策				
	4thQ	9週	後期中間テスト		UNITについての理解 単語の理解・発音		
		10週	UNIT14 単語練習 (CHAPTER7,8) イディオムの理解		UNITについての理解 単語の理解・発音		
		11週	UNIT15 単語練習 (CHAPTER7,8) イディオムの理解単語練習 (CHAPTER3) イディオムの理解		UNITについての理解 単語の理解・発音 イディオムを増やす		
		12週	単語練習 (CHAPTER7,8) 国際言語DAYの準備		単語の理解発音 英語圏にあるものを調べて文化理解を図る		

		13週	国際言語DAY	英語以外の言語について触れる機会を持つ ジェスチャーや片言で発話する機会を持つ
		14週	英作文でクリティカルシンキング	ディベートやプレゼンとなる基礎を養う。 自分の意見を書いてみる活動。発表もしくは提出する。
		15週	テスト前総復習時間	UNITについての理解 単語の理解・発音
		16週	後期期末テスト	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	小テスト	課題	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	20	10	0	0	0	100
基礎的能力	70	20	10	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0